

議案第29号

令和6年度 印南町水道事業会計予算

(総 則)

第1条 令和6年度印南町水道事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1) 給水戸数	3, 8 5 0 戸
(2) 年間総給水量	9 8 9, 1 5 0 m <sup>3</sup>
(3) 一日平均給水量	2, 7 1 0 m <sup>3</sup>

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

収 入

第1款 水道事業収益	1 9 7, 4 7 2 千円
第1項 営業収益	1 3 2, 0 0 6 千円
第2項 営業外収益	6 3, 5 1 5 千円
第3項 特別利益	1, 9 5 1 千円

支 出

第2款 事業費	2 2 6, 3 1 1 千円
第1項 営業費用	2 0 0, 8 8 6 千円
第2項 営業外費用	2 5, 2 2 4 千円
第3項 特別損失	2 0 1 千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。(資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額41,698千円は、過年度損益勘定留保資金41,698千円で補てんするものとする。)

収 入

第3款 資本的収入	73,038千円
第1項 負担金	5,501千円
第2項 固定資産売却代金	1千円
第3項 他会計負担金	6,799千円
第4項 企業債	9,100千円
第5項 他会計補助金	51,637千円

支 出

第4款 資本的支出	114,736千円
第1項 建設改良費	26,596千円
第2項 企業債償還金	88,140千円

(企業債)

第5条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。(単位：千円)

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
水道事業債	9,100	証書借入	年3.0%以内 (ただし、利率見直し方式で借り入れられる政府資金及び地方公共団体金融機構資金について、利率見直しを行った後においては、当該見直し後の利率)	政府資金については、その融資条件により、銀行その他の場合にはその債権者と協定するものによる。ただし、企業財政その他の都合により繰上償還又は低利に借換えすることができる。

(一時借入金)

第6条 一時借入金の限度額は、100,000千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第7条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

(1) 営業費用と営業外費用との間

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第8条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

(1) 職員給与費 9,424千円

(他会計からの補助金)

第9条 統合水道に係る統合前の簡易水道の建設改良のために発行された企業債の元利償還金に要する経費について一部を充当するため一般会計からこの会計へ補助を受ける額は、57,242千円である。

(たな卸資産購入限度額)

第10条 たな卸資産の購入限度額は、2,000千円と定める。

令和6年3月8日提出

印南町長 日裏 勝己

## 令和6年度 印南町水道事業会計予算附属明細書

1. 令和6年度 印南町水道事業会計予算実施計画
2. 令和6年度 印南町水道事業予定キャッシュ・フロー計算書
3. 給与費明細書
4. 令和6年度 印南町水道事業予定貸借対照表
5. 令和5年度 印南町水道事業予定貸借対照表
6. 令和5年度 印南町水道事業予定損益計算書
7. 工事請負費明細書

1. 令和6年度 印南町水道事業会計予算実施計画

収益的収入及び支出

収 入

(単位 : 千円)

款	項	目	節	予定額	備 考
1. 水道事業収益				197,472	
	1. 営業収益			132,006	
		1. 給水収益		129,561	
			水 道 料 金	129,561	
		2. その他の営業収益		2,445	
			雑 収 益	2,445	消火栓等維持管理費負担金
	2. 営業外収益			63,515	
		1. 受取利息及び配当金		40	
			預 金 利 息	40	
		3. 他会計補助金		5,605	
			他 会 計 補 助 金	5,605	一般会計補助金 (利子償還分)
		4. 加入負担金		1,760	
			加 入 負 担 金	1,760	
		6. 長期前受金戻入		56,050	
			長 期 前 受 金 戻 入	56,050	国庫補助金 18,870 県補助金 542 工事負担金 11,747 起債分 24,891
		8. 雑収益		60	
			雑 収 益	60	
	3. 特別利益			1,951	
		2. その他特別収益		1,950	
			長 期 前 受 金 戻 入	1,950	起債分 (過年度収益化)
		3. 過年度損益修正益		1	
			過 年 度 損 益 修 正 益	1	

支出

(単位：千円)

款	項	目	節	予定額	備考
2. 事業費				226,311	
	1. 営業費用			200,886	
		1. 原水及び浄水費		67,160	
			通信運搬費	1,408	テレメーター
			委託料	1,933	水質検査料 1,327 電気保安料手数料 606
			修繕費	6,000	修繕費
			薬品費	3,590	薬品代
			材料費	500	
			受水費	23,309	川辺町周辺土地改良区共同物件管理費
			手数料	60	浄化槽水質検査料 6 浄化槽清掃費 32 浄化槽維持管理費 12 検便代 10
			光熱水費	30,360	
		2. 配水及び給水費		20,919	
			委託料	1,814	水質検査料 1,314 配水池清掃料 500
			賃借料	40	土地借上料
			修繕費	8,079	修繕費
			光熱水費	6,486	
			材料費	4,500	
		4. 総係費		28,368	
			給料	4,448	1名
			手当等	2,575	期末勤勉手当 1,299 扶養手当 438 管理職特別勤務手当 100 時間外勤務手当 500 通勤手当 58 管理職手当 180
			賞与引当金繰入額	641	
			法定福利費	1,629	職員共済組合負担金 1,317 職員退職手当負担金 312
			法定福利費引当金繰入額	131	
			旅費	679	普通旅費 200 通行料 50 駐車場代 10 研修旅費 419
			報償費	5,440	水道メーター検針料 4,200 休日水道施設管理料 1,240
			備消耗品費	520	消耗品費
			燃料費	480	公用車燃料費
			印刷製本費	300	
			通信運搬費	644	電話料 212 郵送料 432
			委託料	7,793	電算プログラム修正料 330 水道料金調定システム保守料 753 公営企業会計制度支援業務 1,430 会計・マッピングシステム保守料 1,540 経営戦略見直し業務 3,740
			手数料	816	口座振替手数料 816
			使用料	181	遠隔監視システム回線使用料 181
			賃借料	851	水道料金システムリース料 601 公用車リース料 250

支出

(単位：千円)

款	項	目	節	予定額	備考
			負担金	1,050	県水道協会負担金 42 日本水道協会負担金 93 非常勤公務災害補償組合 1 切目川ダム管理負担金 654 研修会参加料 260
			保険料	18	公用車損害保険料 18
			雑費	172	図書代 140 購読料 32
		5. 減価償却費		84,438	
			有形固定資産減価償却費	83,353	建物・構築物・機械・装置等
			無形固定資産減価償却費	1,085	水利権
		6. 資産減耗費		1	
			たな卸資産減耗費	1	
	2. 営業外費用			25,224	
		1. 支払利息及び企業債取扱諸費		11,174	
			企業債利息	11,074	企業債償還利息
			一時借入金利息	100	
		2. 雑支出		6,050	
			その他雑支出	6,050	
		3. 消費税及び地方消費税		8,000	
			消費税及び地方消費税	8,000	
	3. 特別損失			201	
		1. 固定資産売却損		1	
			固定資産売却損	1	
		6. 過年度損益修正損		200	
			過年度損益修正損	200	過年度水道使用料還付金

資本的收入及び支出

収 入

(単位：千円)

款	項	目	節	予定額	備 考
3. 資本的收入				73,038	
	1. 負担金			5,501	
		1. 負担金		5,501	
			負 担 金	5,501	補償工事負担金 5,501
	2. 固定資産売却代金			1	
		1. 固定資産売却代金		1	
			固定資産売却代金	1	
	3. 他会計負担金			6,799	
		1. 他会計負担金		6,799	
			他 会 計 負 担 金	6,799	印南町未来投資事業負担金 6,799
	4. 企業債			9,100	
		1. 企業債		9,100	
			企 業 債	9,100	水利施設等保全高度化事業 9,100
	5. 他会計補助金			51,637	
		1. 他会計補助金		51,637	
			他 会 計 補 助 金	51,637	一般会計補助金(元金償還分) 51,637

支 出

(単位：千円)

款	項	目	節	予定額	備 考
4. 資本の支出				114,736	
	1. 建設改良費			26,596	
		1. 配水設備改良費		21,496	
			工 事 請 負 費	12,300	未来投資事業工事請負費 9,600 補償工事請負費 2,700
			負 担 金	9,196	水利施設等保全高度化事業負担金 9,196
		2. 資産購入費		5,100	
			量 水 器	100	
			備 品 購 入 費	5,000	
	2. 企業債償還金			88,140	
		1. 企業債償還金		88,140	
			企 業 債 償 還 金	88,140	企業債償還元金



2. 令和6年度 印南町水道事業予定キャッシュ・フロー計算書  
(令和6年4月1日から 令和7年3月31日まで)

(単位：円)

1	業務活動によるキャッシュ・フロー	
	当年度純利益	△24,004,273
	減価償却費	84,438,000
	固定資産除却費	0
	固定資産売却損益(△は益)	1,000
	貸倒引当金の増減額(△は減少)	0
	賞与引当金の増減額(△は減少)	19,000
	法定福利費引当金の増減額(△は減少)	△2,000
	長期前受金戻入額	△58,000,000
	受取利息及び配当金	△40,000
	支払利息及び企業債取扱諸費	11,174,000
	未収金の増減額(△は増加)	△56,635
	貯蔵品の増減額(△は増加)	△99,000
	未払金の増減額	543,126
	小計	13,973,218
	利息及び配当金の受取額	40,000
	利息の支払額	△11,174,000
	業務活動によるキャッシュ・フロー	2,839,218
2	投資活動によるキャッシュ・フロー	
	有形固定資産の取得による支出	△23,719,900
	有形固定資産の売却による収入	1,000
	無形固定資産の取得による支出	0
	国庫補助金等による収入	0
	負担金による収入	4,256,280
	一般会計からの繰入金による収入	58,920,370
	投資活動によるキャッシュ・フロー	39,457,750
3	財務活動によるキャッシュ・フロー	
	一時借入金による収入	0
	一時借入金返済による支出	0
	建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	9,100,000
	建設改良等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△88,139,382
	一般会計からの出資による収入	0
	財務活動によるキャッシュ・フロー	△79,039,382
	資金に係る換算差額	0
	資金増減額	△36,742,414
	資金期首残高	155,732,733
	資金期末残高	118,990,319

### 3. 給与費明細書

#### (1) 総括

(単位：千円)

区 分	職 員 数		給 与 費			法定福利費 (千円)	合 計 (千円)	備 考
	特別職 (人)	一般職 (人)	給 料 (千円)	職員手当 (千円)	計 (千円)			
本年度		1	4,448	3,216	7,664	1,760	9,424	
前年度		1	4,396	3,133	7,529	1,652	9,181	
比 較		0	52	83	135	108	243	

(単位：千円)

職員手当 の内訳	区 分	期末勤勉手当	扶養手当	通勤手当	時間外 勤務手当	住居手当	管理職手当	管理職 特別手当	計
	本年度	1,940	438	58	500	0	180	100	3,216
	前年度	1,857	438	58	500	0	180	100	3,133
	比 較	83	0	0	0	0	0	0	83

#### (2) 給料及び職員手当の増減額の明細

区 分	増減額 (千円)	増減事由別内訳 (千円)		説 明
		増減事由	増減額	
給 料	52	給与改定に伴う増減分	0	
		昇給に伴う増加分	52	昇給による増
		その他の増減分	0	
職員手当	83	制度改正に伴う増減分	0	
		その他の増減分	83	昇給による増

#### (3) 給料及び職員手当の状況

##### ア. 職員一人当たり給与

区 分		事務・技術職（企業職）
令和6年 2 月 1 日現在	平均給料月額（円）	370,650
	平均給与月額（円）	426,950
	平均年齢（歳）	44.0
令和5年 2 月 1 日現在	平均給料月額（円）	365,500
	平均給与月額（円）	421,800
	平均年齢（歳）	43.0

##### イ. 初任給

区 分	企 業 職	国の制度
	事務・技術職（円）	一般職（円）
高 校 卒	166,600	166,600
大 学 卒	196,200	196,200

ウ. 級別職員数

区 分	企 業 職			区 分	企 業 職		
	級	職員数 (人)	構成比 (%)		級	職員数 (人)	構成比 (%)
令和6年 2月1日現在	7級			令和5年 2月1日現在	7級		
	6級				6級		
	5級	1	100.0		5級	1	100.0
	4級				4級		
	3級				3級		
	2級				2級		
	1級				1級		
	計	1	100.0		計	1	100.0

(級別の基準となる職務)

区 分	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	7 級
企 業 職	主事	主査	係長・主任	課長補佐	副課長・主幹	課長	参事

エ. 昇給

本年度	区 分		企 業 職	前年度	区 分		企 業 職	
	職 員 数	(A) (人)			職 員 数	(A) (人)		
本年度	昇給に係る職員数		(B) (人)	1	昇給に係る職員数		(B) (人)	1
	号級数別内訳	3号給 (人)		1	号級数別内訳	3号給 (人)		1
		4号給 (人)				4号給 (人)		
		5号給 (人)				5号給 (人)		
		6号給 (人)				6号給 (人)		
比 較		(B) / (A) (%)	100.0	比 較		(B) / (A) (%)	100.0	

オ. 期末手当、勤勉手当

区 分	支給期別支給率		支給率計 (月分)	職制上の段階、職務の 級等による加算措置	備 考
	6月 (月分)	12月 (月分)			
本 年 度	2.250	2.250	4.50	有	
前 年 度	2.200	2.200	4.40	有	
国 の 制 度	2.250	2.250	4.50	有	

カ. 定年退職及び勲奨退職に係る退職手当

区 分	20年勤続の者 (月分)	25年勤続の者 (月分)	35年勤続の者 (月分)	最高限度額 (月分)	その他の 加算措置等	備 考
支給率等	24.586875	33.27075	47.709	47.709	—	
国の制度 (支給率等)	24.586875	33.27075	47.709	47.709	—	

キ. 地域手当 な し

ク. 特殊勤務手当 な し

ケ. その他の手当

区 分	一般会計の制度との異同
扶 養 手 当	同
住 居 手 当	同
通 勤 手 当	同

4. 令和6年度 印南町水道事業予定貸借対照表（当年度分）  
（令和7年3月31日）

（単位：円）

資 産 の 部

1	固 定 資 産			
(1)	有 形 固 定 資 産			
	イ 土 地		124,493,194	
	ロ 建 物	6,325,326		
	減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 4,629,240</u>	1,696,086	
	ハ 構 築 物	2,287,745,741		
	減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 593,043,391</u>	1,694,702,350	
	ニ 機 械 及 び 装 置	314,701,937		
	減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 147,775,295</u>	166,926,642	
	ホ 工 具、器 具 及 び 備 品	820,350		
	減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 324,940</u>	495,410	
	ヘ 建 設 仮 勘 定		21,366,000	
	有 形 固 定 資 産 合 計		<u>2,009,679,682</u>	
(2)	無 形 固 定 資 産			
	イ 水 利 権		10,017,964	
	無 形 固 定 資 産 合 計		<u>10,017,964</u>	
	固 定 資 産 合 計			<u>2,019,697,646</u>
2	流 動 資 産			
(1)	現 金 預 金		118,990,319	
(2)	未 収 金		24,598,705	
	貸 倒 引 当 金	<u>△ 7,629,158</u>	16,969,547	
(3)	貯 蔵 品		280,050	
	流 動 資 産 合 計		<u>136,239,916</u>	
	資 産 合 計			<u><u>2,155,937,562</u></u>

(単位：円)

負債の部

3	固定負債			
(1)	企業債			
	イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	697,523,450		
	企業債合計		697,523,450	
	固定負債合計			697,523,450
4	流動負債			
(1)	企業債			
	イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	64,794,266		
	企業債合計		64,794,266	
(2)	未払金		15,926,040	
(3)	引当金			
	イ 賞与引当金	641,000		
	ロ 法定福利費引当金	131,000		
	引当金合計		772,000	
	流動負債合計			81,492,306
5	繰延収益			
(1)	長期前受金		1,420,532,345	
(2)	収益化累計額		△ 448,220,217	
	繰延収益合計			972,312,128
	負債合計			1,751,327,884

資本の部

6	資本金			508,376,578
7	剰余金			
(1)	利益剰余金			
	イ 当年度未処理欠損金	103,766,900		
	利益剰余金合計		△ 103,766,900	
	剰余金合計			△ 103,766,900
	資本合計			404,609,678
	負債資本合計			2,155,937,562

5. 令和5年度印南町水道事業予定貸借対照表（前年度分）

（令和6年3月31日）

（単位：円）

資 産 の 部

1	固 定 資 産			
(1)	有 形 固 定 資 産			
	イ 土 地		124,493,194	
	ロ 建 物	6,325,326		
	減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 4,050,240</u>	2,275,086	
	ハ 構 築 物	2,275,653,741		
	減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 524,154,391</u>	1,751,499,350	
	ニ 機 械 及 び 装 置	310,966,937		
	減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 133,938,295</u>	177,028,642	
	ホ 工 具、器 具 及 び 備 品	820,350		
	減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 276,940</u>	543,410	
	ヘ 建 設 仮 勘 定		13,006,000	
	有 形 固 定 資 産 合 計		<u>2,068,845,682</u>	
(2)	無 形 固 定 資 産			
	イ 水 利 権		11,102,964	
	無 形 固 定 資 産 合 計		<u>11,102,964</u>	
	固 定 資 産 合 計			<u>2,079,948,646</u>
2	流 動 資 産			
(1)	現 金 預 金		155,732,733	
(2)	未 収 金	23,781,720		
	貸 倒 引 当 金	<u>△ 7,629,158</u>	16,152,562	
(3)	貯 蔵 品		281,050	
	流 動 資 産 合 計		<u>172,166,345</u>	
	資 産 合 計			<u><u>2,252,114,991</u></u>

(単位：円)

## 負債の部

3	固定負債			
(1)	企業債			
	イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	753,217,716		
	企業債合計		753,217,716	
	固定負債合計			753,217,716
4	流動負債			
(1)	企業債			
	イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	88,139,382		
	企業債合計		88,139,382	
(2)	未払金		15,013,814	
(3)	引当金			
	イ 賞与引当金	622,000		
	ロ 法定福利費引当金	133,000		
	引当金合計		755,000	
	流動負債合計			103,908,196
5	繰延収益			
(1)	長期前受金		1,356,595,345	
(2)	収益化累計額		△ 390,220,217	
	繰延収益合計			966,375,128
	負債合計			<u>1,823,501,040</u>

## 資本の部

6	資本金			508,376,578
7	剰余金			
(1)	利益剰余金			
	イ 当年度未処理欠損金	79,762,627		
	利益剰余金合計		△ 79,762,627	
	剰余金合計			△ 79,762,627
	資本合計			<u>428,613,951</u>
	負債資本合計			<u>2,252,114,991</u>

6. 令和5年度 印南町水道事業予定損益計算書(前年度分)

(令和5年4月1日から 令和6年3月31日まで)

(単位：円)

1 営業収益			
(1) 給水収益	117,986,000		
(2) その他営業収益	<u>2,425,000</u>	120,411,000	
2 営業費用			
(1) 原水及び浄水費	51,323,727		
(2) 配水及び給水費	16,822,581		
(3) 総係費	23,150,491		
(4) 減価償却費	90,110,000		
(5) 資産減耗費	<u>1,000</u>	<u>181,407,799</u>	
営業損失			60,996,799
3 営業外収益			
(1) 受取利息及び配当金	43,000		
(2) 他会計補助金	6,181,000		
(2) 加入負担金	3,077,000		
(3) 長期前受金戻入	56,275,000		
(5) 雑収益	<u>280,000</u>	65,856,000	
4 営業外費用			
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	12,275,000		
(2) 雑支出	<u>6,266,455</u>	<u>18,541,455</u>	<u>47,314,545</u>
経常損失			13,682,254
5 特別利益			
(1) その他特別収益	1,895,000		
(2) 過年度損益修正益	<u>1,000</u>	1,896,000	
6 特別損失			
(1) 固定資産売却損	1,000		
(2) 過年度損益修正損	<u>200,000</u>	<u>201,000</u>	<u>1,695,000</u>
当年度純損失			11,987,254
前年度繰越欠損金			67,775,373
その他未処分利益剰余金変動額			<u>0</u>
当年度未処理欠損金			<u><u>79,762,627</u></u>



7. 工事請負費明細書

(1) 配水設備工事

(単位 : 千円)

	路線名等	位置	工種	延長 (m)	口径 (mm)	管種	工事費
1	西ノ地地区配水管布設工事	西ノ地	管路布設	135.0	φ50	HPPE	3,600
2	西ノ地地区配水管布設(その2)工事	西ノ地	管路布設	160.0	φ75	HPPE	6,000
3	町道清水アガノ線道路改良に伴う配水管移設工事	羽六	管路布設	115.0	φ75	HPPE	2,700
	合計						12,300

## 注 記

### I. 重要な会計方針

地方公営企業会計基準を適用して、財務諸表等を作成している。

#### 1 たな卸資産の評価基準及び評価方法

##### ・貯蔵品

先入先出法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）

#### 2 固定資産の減価償却方法

##### （1）有形固定資産（リース資産を除く。）

##### ・減価償却の方法

定額法による。（ただし、水道事業の取替資産については取替法による。）

##### ・主な耐用年数

建物 50年

構築物 40年

機械及び装置 10～20年

工具、器具及び備品 5年～15年

##### （2）無形固定資産

##### ・減価償却の方法

定額法による。

##### ・主な耐用年数

水利権 20年

#### 3 引当金の計上方法

##### （1）退職給付引当金

本町は、和歌山県市町村総合事務組合に加入しており、水道事業会計は、当該組合に負担金を拠出しているが、追加的な費用負担である当該組合への調整負担金は、全額一般会計において措置することとなっているため、水道事業会計においては退職給付引当金を計上せず、負担金拠出時に費用処理を行っている。

##### （2）賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当およびそれに係る法定福利費の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

##### （3）貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、一般債権・貸倒懸念債権・破産更生債権等それぞれの貸倒実績率により、回収不能見込額を計上している。

#### 4 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

### II. 予定キャッシュ・フロー計算書等関連

#### 1 重要な非資金取引

該当事項なし

### III. 予定貸借対照表等関連

#### 1 担保に供している資産及びこれに対応する債務

該当事項なし

#### 2 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（当該年度末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。）のうち、他会計が負担すると見込まれる額は369,652,015円である。

#### 3 重要な係争事件に係る損害賠償義務等に関する事項

該当事項なし

#### 4 引当金の取崩し

##### (1) 賞与引当金の取崩し

令和6年度において、期末勤勉手当として1,920,925円を支給するため、賞与引当金622,000円を取り崩す。

##### (2) 法定福利費引当金の取崩し

令和6年度において、期末勤勉手当として392,138円を支給するため法定福利費引当金133,000円を取り崩す。

##### (3) 貸倒引当金の取崩し

該当事項なし

### IV. リース契約により使用する固定資産

#### 1 リース会計に係る特例措置

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借

取に係る方法に準じた会計処理によっている。

V. 重要な後発事象  
該当事項なし

VI. その他の注記  
該当事項なし